

みはらふくし情報

ぼらせんだより 7月



ボランティアセンター
掲示の折り紙

報告 三原市ボランティア交流会

講師
サステナブル
みはら安藤志保さん

世界で起きていることはつながっている。自分の少しの働きかけで世界が変わっていきまます！

6月11日(土)本郷生涯学習センターにて、三原市ボランティア交流会が開催されました。ボランティアに関わる約50人が集まり、「SDGs(持続可能な開発目標)について知る」をテーマに学び、これから何ができるのか?を考えました。

講師の安藤志保さんから、SDGsの説明と必要性についてお話を聞いた後に、各自で現在の活動がSDGsとどう関わっているのかを振り返りました。その後グループに分かれ、選択したSDGsゴールと今後自分にできること等を話し合いました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



エスティージーズ

【SDGsとは】

今ある資源を使いつくしてしまう前に、将来にわたり持続可能な生活を目指して17の目標(ゴール)が掲げられています。



参加者からの感想を、下に記載しています。



SDGsについてもっと詳しく知りたくなりました。

他の人の意見を聞くことができて参考になりました。



最初は難しそうなテーマだと思ったけれど、身近なものと結びつけていることが知れてよかった。

今回じっくりと17の目標を読み、自分との関わりを知ることができました。



日頃食べている食品も、森林伐採や地球温暖化に関わっていることを知った。今後は原材料表示を確認して買おうと思います。



手話は楽しかったですか？

久井町身体障害者福祉協会と 三原ろうあ協会が手話で交流しました！

5月27日（金）久井保健福祉センターにて、久井町身体障害者福祉協会の依頼で、三原ろうあ協会が手話を教えました。きっかけは、両協会が参加する三原市身体障害者福祉協会連合会役員会での出会い。「三原ろうあ協会の田中孝美さんがいつも手話で挨拶をしてくれるので、私も手話で挨拶がしたいと思いました。」と、久井町身体障害者福祉協会の吉広ミツエさんが発案。この日に参加した10人は、手話を知らない人がほとんどでしたが、積極的に手を動かし三原ろうあ協会の二人と交流していました。



ウォーミングアップ！スポーツや果物等のお題を出して、どうしたら伝わるのか考えて表してもらいました。形を表したり、動作を身振りで表したりと工夫していましたよ。

りんごの形を表した後に、皮をむくしぐさをして、見事に伝わりました！



何を食べているのでしょうか？

（答えは右下）



寒い
(冬)

手話は手だけではなく、表情や、頭や体の動き等を組み合わせる表現します。肩をすぼめている様子から寒いことがよりわかりますね。

三原ろうあ協会
田中孝美さん

自分の名前を表している様子



挨拶や名前、簡単な自己紹介の手話もしました。三原ろうあ協会の二人は「皆さんが一生懸命に手話をしてくれてうれしかった。」と喜ばれていました。



飛び交う感想は、「楽しかったね！」



三原ろうあ協会
田中益枝さん

手話学習会終了後も、次から次へと質問が出てきます。「私の苗字はこうでしたよね？」「私の下の名前は指文字でどうですか？」三原ろうあ協会の二人に手話で表し、確認してもらっていました。間違っていた場合は丁寧にやって見せてくれるので、一緒にゆっくり手を動かしながら覚えられたようです。

答えはスイカ スイカにかぶりつく表情がいいですね♥



私たちと一緒に やっさ踊りに 参加しよう！

締切
7月13日
(水)

募集人数
20名

8月13日(土)18時 踊りチーム 出場予定！

当日集合時間:16時
場所:サン・シープラザ4階
参加費:700円

人にやさしい 祭り委員会 【活動趣旨】

こどもから高齢者まで、障がいのあるなしにかかわらず、
みんなで楽しめる祭りになり、
やっさ祭りを通して、人と人とがつながり、
笑顔いっぱいのすてきな“まち”になることをめざしています。

申込み・お問い合わせ先 (申込書はボランティアセンターにあります。)

- 郵送・または持参の場合・・・
〒723-0014 三原市城町 1-2-1 三原市総合保健福祉センター
(サン・シープラザ)4階
三原市ボランティア・市民活動サポートセンター内
「人にやさしい祭り委員会事務局」担当:唐井/平岡 電話:0848-67-9339
- E-メールの場合・・・ miharavs-c@m-shakyo.jp
- ファックスの場合・・・ 0848-63-0599

参加費について

- 参加費は、当日受付時にお支払い下さい。
- 参加費は保険料, 踊り参加料, クリーニング代を含みます。

人にやさしい祭り委員会では、個人情報保護法に基づき、お伺いした情報は利用目的以外には一切使用しません。事務局より、確認の連絡等させていただく場合があります。ご了承下さい。

車での送迎は
ありませんので、
各自でお越し下さい。
駅周辺から集合場所までの
徒歩による送迎は
ご相談ください。

イクちゃんルーム ボランティア募集

やっさ祭り開催に合わせて、人にやさしい祭り委員会ではイクちゃんルームを運営します。

〈活動予定〉

日時: 8月12日(金)~8月14日(日)

場所: 三原観光協会内のスペース

イクちゃんルームの運営に興味がある人や活動できる人は、三原市ボランティアセンターまでご連絡ください。活動詳細等をお伝えします。

安心しておむつ替えや授乳ができるスペースです。



目指せ！5000羽！ おりづるを作ろう！

100万羽おりづるプロジェクト

日本赤十字社広島県支部では2022年に青少年赤十字社創設100周年に合わせて、100万羽のおりづるをつなげた長さでギネス記録に挑戦します。
そのおりづるで再生紙のノートを作り、ネパールの貧困地域の子どもに送ります。

三原から目標 5000羽

三原市赤十字奉仕団は、「100万羽おりづるプロジェクト」で、5000羽のおりづるを作成することを目標にしました。そこで、このプロジェクトに賛同し、おりづるを作っていたただける人を募集します。
折り紙はボランティアセンターにあります。
締切は7月25日
ご協力をよろしくお願い致します！

ご活用ください！



折って
持ち歩けます。

ボランティアセンター
に置いてありますよ！

開くとマイタイムラインが書き込めます。①どこに②いつ誰が③何をするか等を書き込んで災害に備えましょう。作成例も入っています。



みはらみなと マリンデイ



日時：**7月16日**（土）11時～20時
場所：三原港 東マリパーク 港湾ビル前

子どもも大人も夏の港で楽しもう！
おいしい食べ物や飲み物の出店もあるよ！

- ★2022年スペシャルオリンピックス日本
トーチラン セレモニー（11時～）
- ★牛乳パックで船作り（11時～15時）
- ★海上保安庁巡視艇一般見学（11時～15時）
- ★バルーンアート（11時～15時）
- ★メッセージキャンドルアート
- ★ヨット見学（11時～）
- ★マリンデイスPECIALバンド feat.うずら
（18時～19時30分）

問合せ：NPO 法人みはらまちづくり 兎っ兎
電話 & FAX：0848-63-5575



●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●
三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ボラセンのパソコンでご覧になれます

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

（サン・シープラザ 4階）

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp